



平成20年10月21日

各 位

会 社 名 東洋シャッター株式会社
代表者名 取締役社長 藤田 和育
(コード番号5936 東・大 第1部)
問 合 せ 先 常務執行役員企画管理本部副本部長 丸山 明雄
(TEL 06-4705-2125)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成20年5月12日の決算発表時に公表した平成21年3月期第2四半期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成21年3月期第2四半期業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	10,500	400	350	300
今 回 修 正 予 想 (B)	10,120	370	310	250
増 減 額 (B - A)	△ 380	△ 30	△ 40	△ 50
増 減 率 (%)	△ 3.6	△ 7.5	△ 11.4	△ 16.7
(ご参考)前期第2四半期実績	10,559	474	410	2,280

(2) 平成21年3月期第2四半期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	10,500	400	350	300
今 回 修 正 予 想 (B)	10,120	370	310	250
増 減 額 (B - A)	△ 380	△ 30	△ 40	△ 50
増 減 率 (%)	△ 3.6	△ 7.5	△ 11.4	△ 16.7
(ご参考)前期第2四半期実績	10,559	475	410	2,280

2. 修正の理由

当第2四半期は、原材料・資材価格の高騰や改正建築基準法がもたらした建築確認の長期化による受注競争の激化および米国金融危機に端を発した景気の先行き不透明感による下降懸念から設備投資の一部遅延や縮小もあり、前回発表予想を売上高と利益面で下回る見込となりました。よって、上記のとおり修正いたします。また、連結業績予想の修正の要因は、個別業績の修正に伴うものです。

なお、通期の業績予想は、下半期の業績予想を行い、第2四半期決算と併せて発表する予定です。

第2四半期末を基準日とする配当金(中間配当金)につきましては、四半期純利益額が当初予想と今回修正予想との差がさほど大きくないことから、当初予想どおりの配当金(12円)を予定しております。

※上記の予想は、本資料発表日現在における入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、実際の業績は今後の様々な要因により、記載の予想数値と異なる可能性があります。

以 上